

# 北里大学医学部法医学で検案・解剖を受けられた患者さんのご遺族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	死体血における血中メトヘモグロビンの安定性に関する基礎的研究
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部法医学 講師 入江 渉
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	MetHb はヘモグロビンの 2 価の鉄イオン ( $Fe^{2+}$ ) が 3 価の鉄イオン ( $Fe^{3+}$ ) に酸化された異常ヘモグロビンで、酸素結合・運搬能力が失われた状態であり、死亡の原因となりうるが、MetHb は非常に不安定な物質で、検体の保存環境・期間の影響を大きく受けることが知られています。しかし、現在までに検討がなされているのは、検体採取後の保存のみについてであり、亡くなられてから検体採取までの変化については判明していません。そこで、本研究では亡くなられた方の血液中の MetHb 濃度について、病院搬送時および検案・解剖時の濃度を比較検討することで、解剖時点での MetHb 測定値の診断的意義について明らかにすることを目的としています。
調査データ 該当期間	研究機関の長の許可日から 2024 年 9 月 30 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に北里大学医学部法医学で検案・解剖を受けられた方
研究の方法 (使用する試料等)	研究機関の長の許可日から 2024 年 9 月 30 日までの期間で、検案・解剖時に採血を行った残余血液、カルテ情報を利用します。 MetHb 濃度を測定し、救急搬送時に測定された MetHb 濃度と比較し、早期の死後変化による影響について検討します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際もお亡くなりになられた方を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、法医学に配分されている学内研究費を使用します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会にて審査を受け適切に管理されます。

<p>お問い合わせ先</p>	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、ご遺族の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもお亡くなりになられた方やご遺族の方に不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：  <b>所属・職位：北里大学医学部法医学 講師</b>  <b>担当者：入江 渉(イリエ ワタル)</b>  <b>電 話：042-778-9026</b></p>
<p>備 考</p>	